

漢字の成り立ち

漢字がどのようにしてできたのか、調べよう。

○漢字の成り立ちには、大きく分けて、四つのものがあります。

①**象形文字(しようけいもじ)**…目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。

[例] 馬・山・門・火・手など



馬



山

馬

馬

馬

馬

車

車

②**指事文字(しじもじ)**…目に見えない事がうを、印や記号を使って表したもの。

[例] 上・下・三など

山

車

車

一 → 上 → 上

() → 下 → 下

鳥と口→鳴

言とイ→信

③**会意文字(かいいもじ)**…漢字の意味を組み合わせたもの。

[例] 鳴・信・林など

④**形声文字(けいせいもじ)**…音を表す部分と、意味を表す部分を組み合わせたもの。

漢字の組み合わせの中では、いがほんたくさんある。

早

音を表す部分
意味を表す部分

先

音を表す部分
意味を表す部分

寺

音を表す部分
意味を表す部分

名前

○問題を解きましょう。

①次の漢字の成り立ちを、漢字辞典を使って調べましょう。

例 火→(象形文字)

①犬→()

②末→()

③清→()

④明→()

②次の――の漢字は、形声文字です。どの部分が音で、どの部分が意味を表しているでしょうか。考えて、漢字辞典で確かめましょう。

例 石けんで、手を洗う。

音()

意味()

①許可をえて、河口の近くでつりをする。

音()

意味()

②銅像の修復が終わった。

音()

意味()

③来週、防災に関する点検がある。

音()

意味()

④案内板の前の車を、直ちに移動してください。

音()

意味()

⑤絵画コンクールで入賞する。

音()

意味()

⑥貿易に関する国際会議が開かれた。

音()

意味()

●学習感想を書こう。